2020 ママチャリGrand Prix in MINE

ルールブック

第２版

第2回目となる本大会にエントリーいただきありがとうございます。

このルールブックは、第1回大会からの改善と改良を加え、皆さんと一緒にこの大会を永く育てていくために必要な事項を記載しています（一部後日掲載）。エントリーから当日までの流れや大会運営、競技運営及び会場使用上の注意事項など、「2020ママチャリグランプリ　in　MINE」にご来場される全てのみなさんが楽しく、安全に、思い出に残る一日とするための内容を記載しました。

チーム代表者及び参加ライダーの方々は、事前にこのルールブックを熟読され、安全にレースが運営できるようご協力をお願いします。

美祢市サイクルスポーツ推進協議会

[趣旨]

マツダ（株）美祢自動車試験場テストコースという**特別感のある会場**を使用し、誰もが気軽に参加できるサイクルスポーツ“ママチャリ”によるチーム対抗の耐久レースを開催します。この**イベントは、職域・地域・サークル仲間・家族などでの参加されるみなさん相互の交流と交歓を深める場となる**とともに、サイクルスポーツの普及・啓発を促進し、イベントを通して美祢市の**観光振興と地域活性化に寄与**することを目的として開催するものです。

[参加資格]

1) 補助輪を使用せず安全に運転できること。
2) 大会の趣旨に賛同できる方。
3) 年齢性別は不問。ただし、未成年者の場合は保護者の同意及び**チーム内に最低1名の保護者同伴が必要。**
4) 1チーム**2名から10名**までで構成すること。(未成年者もこの人数に含まれる)
ただし、ピットクルーや応援団の人数に制限はありません。
＊未成年者のうち、小学生以下の子供さんがレースに参加される場合は、保護者の伴走を義務付けます。

[レース形式]

1) **ローリングスタート**によるチーム対抗5時間耐久レース。獲得周回数により順位を決定します。
【注意】スタートラインからのスタートは、大会先導車の誘導により低速でゆっくりとスタートします。
全チームが第1コーナーを通過したことを確認した後に、先導車から正式スタートの合図を行いますので、**合図があるまでは、追い越し禁止の低速走行**で走行してください。
2) 5時間経過とともにチェッカーが振られてレース終了。

[種　目]

1) ママチャリクラス：変速機付きのママチャリクラス。ギアは8段変速以下。
2) 無段クラス：変速機の付いていないママチャリクラス。
3) 電動アシストクラス：電動アシスト付きママチャリクラス

[準備物]

1) ママチャリと必要な装備一式。ただし、装備規定に違反しないもの
2) **最終版のルールブック**
3) 修理に必要な簡単な工具・備品（例：布製ガムテープ・結束バンドなど）
4) けが・疾病などの応急処置具
5) 健康保険証（会場内救護本部で対応できない傷病が発生した場合は、最寄り医療機関に搬送します）
＜コピー不可＞

[注意事項]

1) 入場の際、会場ゲート通過後は、**場内徐行で走行し**、係員の指示に従って駐車してください。
2) 雨天決行としておりますが、地震など天変地異、気象庁による警報が出た場合は主催者側の判断で大会を中止する場合がありますので、**大会ホームページをご確認ください**。

[キャンセルと参加申し込みに伴う注意事項]

1) 参加申し込み後のキャンセルによる参加費の返金はできません。参加に際しては十分にご検討の上お申し込みください。
2) 申込に際し参加費のほか別途エントリー手数料5%（スポーツエントリー）がかかります。
3) 「注意事項2）」による主催者側の判断で大会を中止した場合でも参加費の返金はできませんので予めご了承ください。（大会規約の3）

[レースに参加するまでの手順]

1) エントリー専用サイト「スポーツエントリー」から参加申し込みを行い、参加費を振り込んでください。
【注意】スポーツエントリー時における参加メンバーの登録情報は、必要ありません。
参加メンバーについては、別途、郵送いただく**誓約書/参加申込書の情報を優先**します。
2) スポーツエントリーにエントリー登録されたリストの内容を事務局が確認します。
3)大会ホームページの**「おしらせ」メニュー**にて、随時エントリー状況を更新(原則毎週火曜と金曜)します。
※エントリー開始後1か月後にエントリー状況を公開予定
4) **4月17日必着で誓約書/参加申込書(大会ホームページよりダウンロード)を大会事務局まで郵送〈メール送信も可(PDF)〉します。**
<郵送先>〒733-0035広島県広島市西区南観音1丁目9-6 アイエムビル3F　(一社)ITADAKI
<メールアドレス>mail@itadaki.jp
5) 郵送された誓約書/参加申込書が、大会ホームページの「おしらせ」メニューに「誓約書/参加申込書提出済み」と記載されていれば、全ての事務手続きが完了しエントリーが確定します。
大会10日前を目途に各チーム代表宛に**メール**にてゼッケンナンバーなど大会当日の**受付時に必要な情報を通知**します。

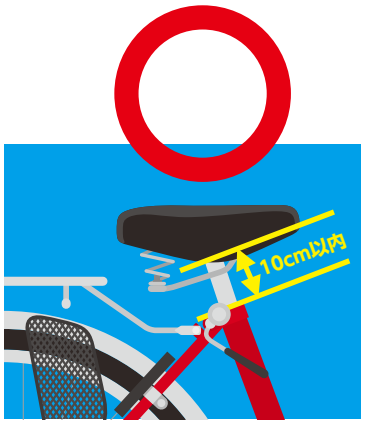
【注意事項】
①「誓約書/参加申込書」の代表者名は、スポーツエントリーに**登録を行った方と一致**させてください。
チームメンバーは、**「誓約書/参加申込書」の記載情報を優先**しますので、ご注意ください。
②誓約書/参加申込書参加同意書の印鑑や署名が無いもの、及び記載不備やコピーの提出は無効となります。
③**誓約書/参加申込書に記載したメンバーの変更(増員・減員・修正)**する場合は
4月27日16時までに下記あてにご連絡ください。尚、それ以降の内容の変更は受付できません。
お問い合せ先:一般社団法人ITADAKI　(メールのみの受付となります)　mail@itadaki.jp

6)　車両及び装備などの準備、チームミーティングを行い、レースに向けた練習を行ってください。
参加者・応援者含めて**1チーム5台以内の自動車**でご来場ください。
7)　マツダ(株)美祢自動車試験場のゲート通過後は、**場内徐行で**指定の駐車場へ停めてください。
8) 参加者の皆さんの待機場所は、エントリーリスト(大会10日前を目途に大会ホームページで公開)を参照にされ、指定されたピット内、又は参加者休憩エリアで待機してください。
9) 代表者は、自転車を押して受付のピットまで持ち込んでください。駐車場エリア及び参加者休憩エリアでの**自転車乗車は危険**ですので止めてください。
受付では、メールで通知した**ゼッケンナンバーとチーム名を申し出てください。**
10) 代表者は、時間内に受付を済ませてください。受付時にチームのゼッケン、大会プログラム、計測バンドを渡します。ゼッケンは車検を受ける前に籠の全面に取り付けてください。
11) 車検会場付近に地元自転車店による**メカニックサービスを設置**していますので、当日の空気入れや簡単 なメンテナンスは出来ます。(一部有料)
12) ゼッケン取付後車両検査(車検を受けてください(スペアマシンを用意されている場合は、スペアマシンも車検を受けてください)。検査後は大会の注意事項を確認の上、練習走行を開始してください。
13) 9:10ごろ練習走行終了・スタート整列開始のアナウンスが流れたら、各チームスタートラインに整列開始です。スタンドを立てた状態にして自転車を整列させて、開会式の会場へ集まってください。
14) 開会式・ブリーフィング開始。ブリーフィング終了後、スタートラインでの写真撮影などは出来ますが、スタート5分前にはライダー以外の人はピットエリアに退避してください**(スタート進行に影響するため、時間厳守で退去してください)**。

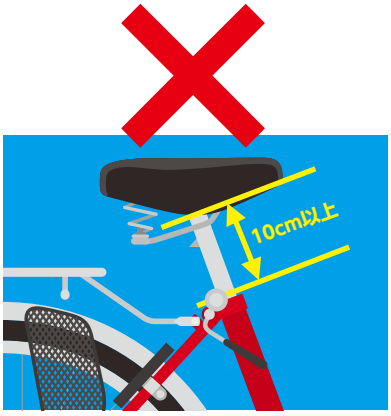
15) 9：55ごろ、スタート5分前アナウンス。**ライダー以外の人はピットエリアに退去**してください。
16) スタート前カウントダウン開始
17) 10：00、スタート
18) スタート後は15分間隔で速報を掲示
19) チェッカーが振られる15分前にピットロード入り口とコース入り口が閉鎖される。ピットイン、ピットアウトが出来なくなる。（要作戦会議）＊ただし、現在未確定のため変更の場合は次回公開します。
20) カウントダウンと共に15：00でチェッカーフラッグが振られます。
21) チェッカーを受けたライダーは、計測バンドを返却した後にチーム待機エリアに戻ってください。
22) 最後尾のライダーがチェッカーを受けてレース終了となります。
23) 競技結果が発表されるまでの間は、ピットロード、チーム待機エリアで記念撮影などをして待機してください。
24) 掲示された競技結果により、順位を確認してください。
25) 各クラスの1～3位及び特別賞チームは、**表彰ステージ前に集合**してください。
26) 全日程終了後、会場内の美化を再度確認し、**ゴミは各チームの責任で持ち帰ってください。**
27) 数日後、レース結果が大会ホームページへ掲載されます（ダウンロード可能）。

[車両規定（子供用車両の規定含む）]

1) 車両は整備が完了し安全に走行できる状態であることをご確認ください。
2) 受付後に車両検査を受けてください。
3) 受付時に支給する**ゼッケンをカゴの前面と荷台の後方に取り付けてください。**ゼッケンをつけていない車両はコースに入れません（走行不可）。
4) サドルポジションは一番下の位置に固定しフレームとサドルの間に隙間を作らないこと(シートポストが長い場合は、短いものに交換するか切断してください)。適切な位置に下がらない車両は使用できません。



フレームとサドルが
10cm以内の位置にあること!



フレームとサドルに10cm以上の
隙間がある場合は使用不可!

注意！このルールは、転倒事故を減らすために規定したものです。必ず規定を守るようお願いします。

5)基本車両規定

次の規定を踏まえ、車両整備を完了し安全に走行できる状態にしてください。

※当日使用するママチャリは、車検を受けないとレースに参加できません。スペアマシンを用意される場合も車検を受けてください。また、規定違反が確認された車両は、出走できません。

①カゴ、ベル、ライト、前後泥除け、後部反射材及び荷台が装着されている自転車とします。

②無改造の買い物用自転車で(通称:ママチャリ)折りたたみ式は不可です。

③改造や変更は一切禁止です。走行性能を向上させる目的の改造も禁止とします。
(シートポストが長い場合、ポストの変更のみ認めます。)

④サドルポジションは一番下 から 10cm以下 の位置 にしてください 。

⑤ギアは8段以下とします。

⑥ママチャリタイヤ以外は使用不可です。

⑦メインフレームはダウンタイプとします。

⑧クロスバイク系やスポーツ系の車両はママチャリと認めません。サスペンション機能付自転車は不可です。

⑨車輪は24インチ以上 27インチ以下とします。

⑩量販されている無改造の一般市販品に限ります。自作・ハンドメイド・受注生産品などの特殊車両は使用不可です。

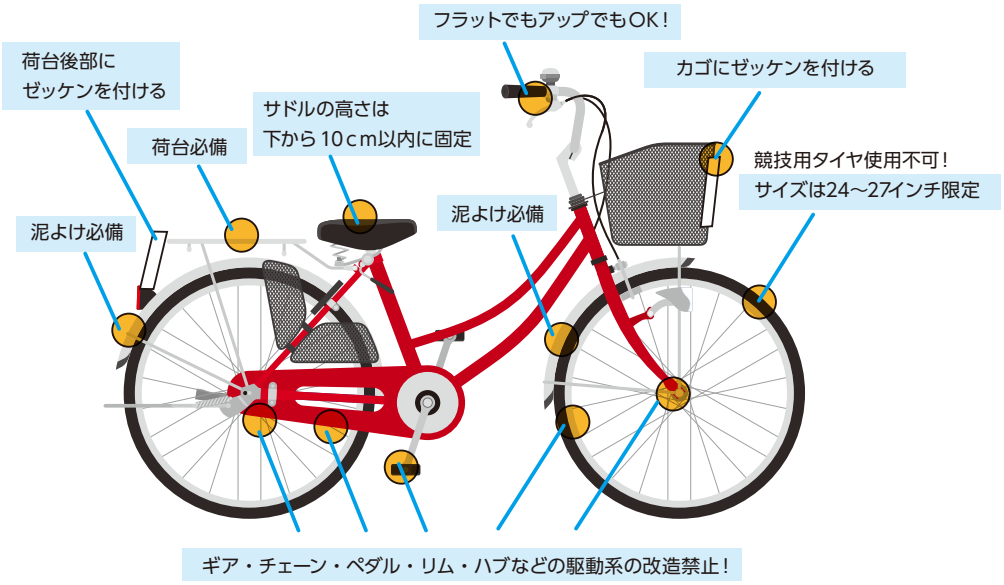
⑪ゼッケンは、正面 と背面 から認識できるよう カゴの正面_と荷台 に貼らなければいけません。

⑫各チームとも使用できるママチャリは 2台(メインマシン・スペアマシン)までです が、
電動アシストクラスはスペアマシンを使用できません 。
*スペアマシンの定義:メインマシンが壊れて走行不能になった場合のみに使用できる車両です。

⑬補助輪の使用は禁止です。

⑭子どもがチームに属し、身体的理由によりメインのママチャリを安全に運転できない“小さなお子様”に対する救済措置として、子ども専用自転車(補助輪使用不可)を使用できます。
お子様がライダーとして走行される場合は、保護者の責任の下、安全を確保するため、保護者の伴走を義務付けます。

⑮電動アシスト付車両 もこれらの 規定を適用します 。



スポーツ性の高いフレーム

腰高のメインフレーム

小さいタイヤの自転車

マウンテンバイク、クロスバイク、
トレッキングバイクも使用不可

基本車両規定一覧表

適　合	不適合	
	 荷台がついていないのでNG （荷台が着いていればOK）	 ひし形のスポーツフレームはNG
	 荷台がついていないのでNG （荷台が着いていればOK）	 サスペンション付きはNG
	 荷台がついていないのでNG （荷台が着いていればOK）	 折り畳み自転車はNG
	 24インチ未満なのでNG	
 ※電動アシストクラスのみ 電動アシスト付き自転車		

[ライダーの装備]

1) ヘルメットはあごひもの付いたもので、SG マーク、CE マーク、JCF マークのいずれかが着いていること。
2) グローブ（軍手可、指出し不可）、運動靴の装備は厳守とします。サンダル・ヒール等は禁止です。
3) 転倒に備えて、ヒザとヒジのパッドの装着を強く推奨します。
高校生以下のライダーは、パッド装着厳守です。
4) 仮装（コスチュームなど）による参加は認めますが、車両の前後左右にはみ出すような衣装は禁止とします。

フルフェイス
ヘルメット

ジェット型
ヘルメット

エアロ
ヘルメット

スキー・スノボ用
ヘルメット

遊学用
ヘルメット

SG マーク

CE マーク

JCF マーク

注意！

工事用ヘルメットは使用禁止。工事用ヘルメットは、
側部の衝撃を保護できないため頭部骨折などの事故につながる
危険性がありますので、絶対に使用しないようにお願いします。

[走行時の注意事項]

1) 走行においての基本理念は **「譲り合い」** と **「弱者優先」** です。お互いで声を掛け合うなどに配慮してください。特に小さなお子様、女性、未成年のライダーも参加されていますので、追い越しの際は、十分な車間距離と安全を確保したうえで追い抜きをしてください。
2) 走行中に他の選手と接触したり、走行を妨げたりなど危険行為を慎みましょう。万が一、その様な事になった場合は、一言 **「ごめんなさい」「すみません」** の言葉をかけましょう。
3) コーナー進入時には周囲を見渡し、追い越す際には **「右（左）側から追い越します」** や「**ベルを鳴らす♪」** などひと声かけることで、接触事故を未然に防ぎましょう。
4) 小さなお子様も参加しております。お子様を追い越す際は十分な車間を取り、安全を確保し、お子様優先で追い抜きをお願いします。
5) レース中にけがを負った際には、無理に動かず救援をお待ちください。動かすことによってけがが悪化する恐れがあります。必要に応じて救護本部へ搬送します。救護本部の判断によっては、場外の病院へ搬送する場合があります。
6) レース中に起こった事故において、相手に責任を追及したり、損害を要求することはできません。
たとえ自分に非がなくとも、レース中に起こった事故の責任は全てそれぞれ「50：50」の原則で処理されます。主催者側でも損害保険には加入しますが、**参加者自身でも保険加入する事を推奨します。**
7) コース上での**逆走は禁止**です。
8) ライダーの運転中における**写真撮影及び携帯電話の使用は禁止**です。
9) **飲酒運転は即失格です。**

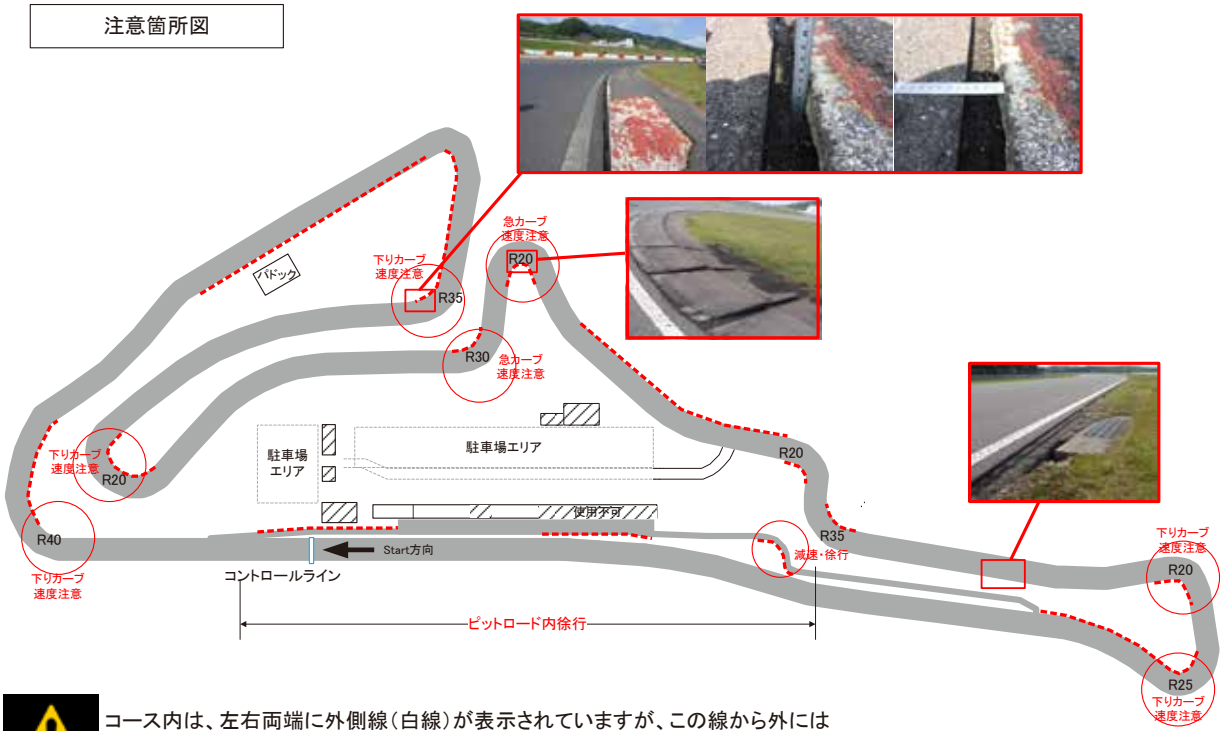
[コース内の注意個所の走行]

1）転倒事故を減らすためサドルの高さを規定しています。（車両規定参照）

2）ママチャリでサーキットコースを走ると言う事は、片道四車線の高速道路を自転車で走っている様なもので、スピード感覚がマヒしてしまいます。スピードが出ていても気づかず**「危険速度領域」**に達してしまうことがあります。コース内では無理をせず、自分の技量に見合った走行を心掛けるようにしてください。

3）本コースは、左右両端に外側線（白線）が表示されていますが、この線から外には排水溝や段差があるため、絶対にはみ出さないようにしてください（特にカラーコーンの設置してあるコーナー）。練習走行時にコースの状況を確認するなど安全走行を心掛けるようにしてください。

注意箇所図



コース内は、左右両端に外側線（白線）が表示されていますが、この線から外には
写真のような排水溝や段差があります。溝や段差ではタイヤを取られ、転倒する危険があります。
外側線（白線）からは絶対にはみ出さないようにしてください（特にカラーコーンの設置してあるコーナー）。

4）コーナーでの事故救出作業について

●接触、転倒、落車事故が発生した場合は、事故現場からしっかりと距離をとった走行ラインで走行してください（例：コース左側で事故が起こった場合、右側を走行）。

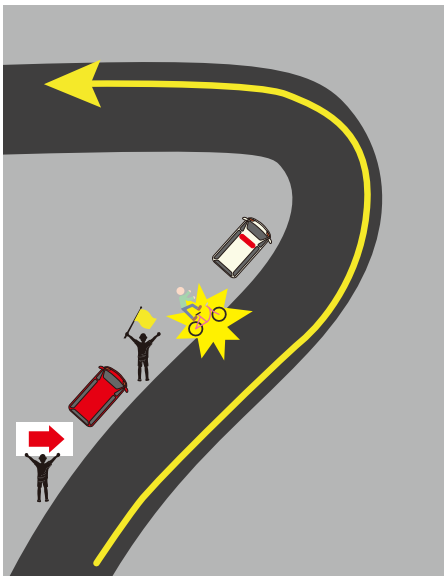
●スタッフがいる場合は、スタッフの指示に従って走行してください。

●救急搬送を要する事故が起こった際は、緊急車両（観察車、救護車、自転車輸送車）が走行します。

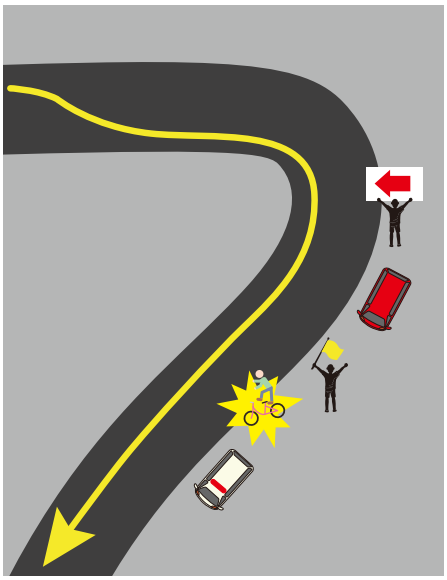
●緊急車両が走行する際は、**車両スピーカーによるアナウンスを行いながら走行**しますので、**追い越し禁止の減速走行**のうえ、コースの**左側を走行**してください。

●事故現場付近は、**大会スタッフの指示にしたがって走行**してください。

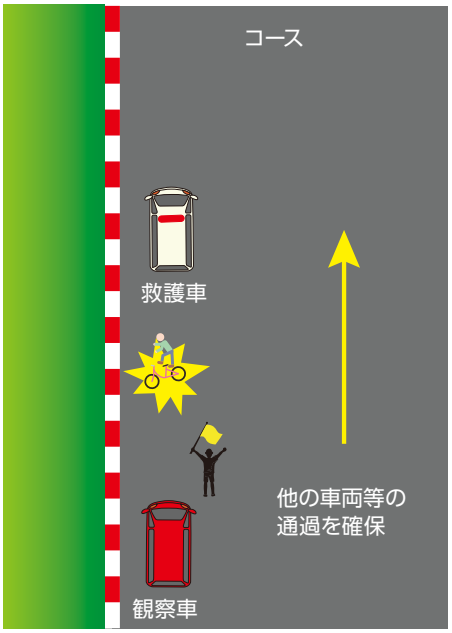
コース左側で発生した場合



コース右側で発生した場合



落車時の救護活動



●観察車及び自転車輸送車は、事故現場の後方に停車し、後続の参加者の誘導などにあたります。

●救急車は、コース上の参加者に注意しながら、搬送すべき参加者近くの事故現場前方で停車します。

観　　察　　車：大会スタッフが搭乗
自転車輸送車：大会スタッフが搭乗
救　　護　　車：大会スタッフが搭乗

[ピット内ルール]

1）会場内は火気厳禁です（焚き火、炭火、カセットコンロの使用は禁止）。
電磁調理器やホットプレートの使用も禁止とします。

2）各チームで発生したゴミは必ず持って帰ってください。
会場内の清掃・美化についてご協力をお願いします。

3）エントリーリストを参照し指定されたピットをご利用ください。

4）ピット内での飲食は可能です。ただし、**ピットロード（待機エリア含む）での飲食は禁止**します。

5）ピット内の「禁止事項」
① ピット内コンセントの使用
② 火気の使用
③ ホットプレート・電子レンジなどの使用
④ テーブルの使用
⑤ 床にテーピング
⑥ 大量の荷物や大きなブルーシートでの場所取り
⑦ テントを設置

[ピットロード周辺とリレー方法]

1）ピットロード内は、**追い越し禁止・立ちこぎ禁止**とし、いつでも停止できる安全な速度で走行してください。

2）交代エリアは **「交代時のみ」** 入る事ができます。交代する車両が目の前で止まるまで、エリアへ入らないでください。

3）交代エリアで修理作業など行わないでください。

4）ホームストレート、ピットロードゾーン内での**応援は禁止**です。

5）ピットロードとコースを隔てている「プラットホーム」への移動については、
指定された **1 箇所（19 ピット前）のみの横断可能**とします。
ただし、**スタート前及びフィニッシュ 15 分前（ピットロード封鎖時）からは横断移動は可能**です。

6）ピットロード（待機エリア含む）内は、飲食及びテントや椅子の設置は禁止します。

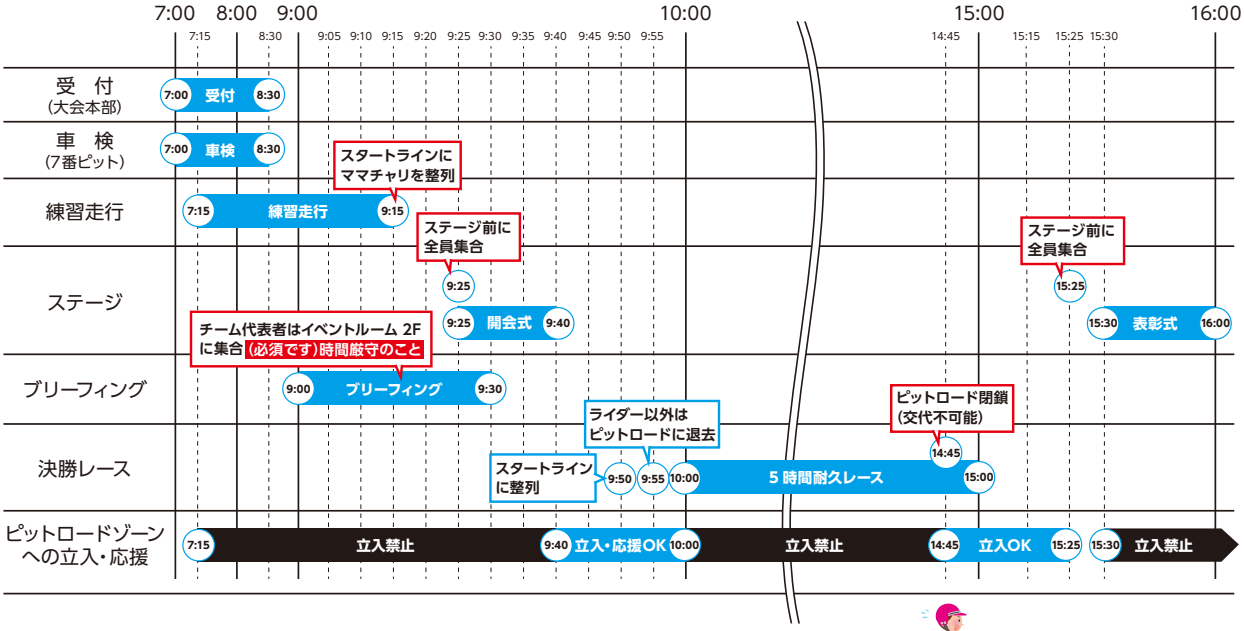
[計測と計測装置]

1) 計測バンドは受付で配布します。必ず**説明書に従った方法で装着**してください。
【注意】電子計測器具を使用しますので、正しい方法で装着してください。
2) 走行中に計測バンドを紛失した場合は、大会本部で発信機をお買い求め(**10,000円**)いただき走行を続行できます。
3) ゴール直後に計測バンドを回収します。返却がない場合は発信機代金として**一個10,000円**を請求いたします。
4) 経過時間は電光掲示板に常時表示します。
5) 15分間隔で**途中経過の速報**を大会本部前**及びWebサイト**に掲出しますので、ご覧ください。
6) チェッカーが振られる約**15分前にピットロードへの進入が閉鎖**され、ライダーの交替が出来なくなります。終了間際のピットインやコースインは経過時刻を確認しながら作戦を練ってください。
7) チェッカーフラッグを受けたら、そのまま**計測バンドを返却**。
8) 計測終了後は最後尾の状況にもよりますが、おおむね午後3:15分を経過した時点で計測が終了し、順位が確定します。それ以降にフィニッシュラインを通過しても結果表に反映されない場合があります。

[会場使用についてのルール]

1) 駐車台数に限りがありますので各チーム**5台以内**(応援者含む)での来場とさせていただきます。
参加者乗り合わせでの来場にご協力ください。
2) 会場内は火気厳禁です(焚き火、炭火、カセットコンロの使用は禁止)。
電磁調理器やホットプレートの使用も禁止とします。
3) 参加チームのテントは休憩エリアのみ設置可能です。
4) ピットロード上での食事は禁止です(ピットロード以外は可)。
5) 各チームで発生したゴミは必ず持って帰ってください。会場内の清掃・美化についてご協力をお願いします。
6) 会場内はドローンによる撮影は禁止です。
7) 動物(介助犬を除く)、およびペット類の持ち込みは禁止とさせていただきます。

[大会スケジュール表]



[会場レイアウト図]

以上

会場内では MINE の「食」コーナーを強化し、

参加者はもちろんお子さんやご家族の方なども

楽しんでいただける木工や石工体験コーナーも準備しています。